



受験番号シール貼付欄

1
6

第3問 答案用紙<1>
(会 計 学)

問題 1

問 1

① ○ 千	② ○ 一	③ × 廿
④ ○ 才	⑤ ○ ト	⑥ ○ シ
⑦ ○ 才	⑧ ○ コ	⑨ ○ 一

16/18

問 2

① 販売目的で所有するケース：流動資産の区分○
自己使用目的で所有するケース：固定資産の区分×
② 理由：資産の流動、固定の区分は持ち資産が正常営業循環に含まれるかによって、販売目的で所有する土地は流動資産の区分に表し、自己使用目的で所有する土地は固定資産の区分に表す。持ち資産が正常営業循環に含まれないため、固定資産の区分に表す。持ち資産は明らかに流動資産ではないため。

2/4

35/18



0 5 0 3 0 2

受験番号シール貼付欄

2
6

第3問 答案用紙<2>
(会 計 学)

問題 2

問 1

① 自己株式	② 804,860 千円	③ 07,140 千円
④ 018,000 千円	⑤ $\Delta 30,000$ 千円	⑥ X840 千円
⑦ X1,980 千円	⑧ 05,184 千円	

12/16

問 2

(1) 株主等変動計算書は会計期間の純資産の変動を報告するものであり、貸借対照表の純資産の表示区間に於いて、株主等変動計算書に於いて期末時点の期末純資産及び当期純利益は前期及び当期貸借対照表の純資産区間に於いて前期の期末純資産と整合しているため、株主等変動計算書に於いて期末時点の期末純資産は、株主等変動計算書の期末純資産の変動事由として表示する関係にある。

(2) したがって、貸借対照表の純資産を構成する有用性が見込まれていないこと、その内容が貸借対照表の構成要素である株主等変動計算書の構成要素であるため、貸借対照表の純資産が大きい場合、その変動が将来の株主資本の変動に大きく影響を及ぼす可能性があるため、その変動事由毎に表示することによって、読者にとって有用な情報を提供することになったため。

6/7

6/7



受験番号シール貼付欄

5
6

第5問 答案用紙<1>
(会 計 学)

問題 1

① 〇のりん	② 〇8,100	③ 〇60
④ 〇4,200	⑤ ×420	⑥ 〇決算日Lト
⑦ 〇△8,190	⑧ ×評価換算額等	⑨ 〇176,000
⑩ 〇100,800	⑪ 〇28,770	⑫ ×B社株式
⑬ ×0		

18/26

問題 2

(単位：千円)

① 〇847,500	② ×3,490,000	③ 〇124,740
④ ×351,930	⑤ ×258,100	⑥ 〇50,400
⑦ 〇59,550	⑧ 〇604,000	⑨ ×354,480
⑩ 〇149,710		

12/20

問題 3

問 1

(1) 〇 × 19,200 千円
(2) 親会社経営子会社株式の取得に伴って、連結財務諸表を親会社株式とは別に友愛年間全体の財務諸表として開示した経営母体は採用していない。つまり、非支配株主も経営母体の所有者として経済的単体として非支配株主が株式の追加取得に伴って引当と配当引当として処理した。したがって追加取得株式と追加取得のために支払った対価との差額を資本剰余金として処理した。これは生じない。

4/8

